安定した営農を

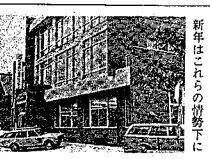
新津農業協同組合
組合長理事　鈴木克司

市制施行二十周年を迎えおめでとうございます。市政施行より、ひと足早く農協法は昭和二十二年に発効され、戦後動乱の渦中で嘱望の声をあげました。食糧物資ともに不足の時代で、農協に課せられた責務は誠に大きく、農政に経済に農民の社会的地位の向上に大きな力を尽しました。また農協貯蓄も組合員の暮しの安定に役立ち、年々増加し、現在では百億を超し、融資も四億を突破、自己資本の増大をはかり、昨年は事務所の建築、有線放送設備の自動化、公社生産調整に至るまで、増産の二字を目標に努力は続けられています。

その間土地改良により耕地は美田化され、反当二石四斗から現今の記録的収穫を挙げるまで飛躍的向上を示し、政府売り渡し数量も倍増いたしました。農業の研究とともに生産技術の向上は、反当二石の記録的収穫を挙げるまで飛躍的向上を示し、政府売り渡し数量も倍増いたしました。

しかし、近年食糧事情は余剰米を生み、生産調整の実施や米価についても冬越しをのがれ、農業界はさらに一転しました。

新年はこれらの情勢下に線接続、理美容事業の経営から生活センターの施設等々組合員のための福利向上に努力してまいりました。



あり、我々系統組織あげて奮起しなければならぬ年でもあります。

全国的にみて農業生産の形態は、自ら異なっており、それぞれの適地、適産の推進が必要と考えられ、ここにおいて自らの新潟県、我々のとるべき道が開けると存じます。

概ねして、時難苦脈、明るい営農が安心してできるよう本年努力したい。

企業農業へ脱皮

荻川農業協同組合
組合長理事　石川徳栄

終戦後マッカーサー指令の農地法も移されて農村における唯一の経済機関で、農民の自主的な組織として発足を見た我々農協も、当時の食糧難代を反映して一に増産、二に増産と呼びかけられ、国民食糧の確保のため全力を傾注して米の増産に邁進してきました。

とくに昭和四十二年度から県は百万トン達成運動を展開し、初めて村ぐるり運動となり、ようやく農民の意欲を換起し、県下の農民はもちろん我々農協も真にその使命感に燃えて米づくりに突進した。矢先、はたしてかも忽天直下ともいうべき、しかも農政史上類例をみない米の生産調整という農政の大転換期を迎えたのであります。

しかしながら過去二十年を顧みると他産業の発展もさることながら農業の分野においても、化学肥料、農薬をはじめ、とくに農機具の進歩は、びっくりするものがあり、果たして大型トラクターや大型コンバインが活躍している今日の姿を誰れが想像したでしょうか。誰れが今昔の感が深く痛感いたすところであります。

すなわち現代は、想像を超えた変化の時代であり、創造の時代でもあります。

また、選択なものへの飛躍の時代でもあります。

洋の東西を問わず発展する企業も、衰退する企業もすべて大きな岐路の中に立たされているのであります。したがって農業といえども例外では無い。

やはり企業としての脱皮をはかり、将来に備えなければならぬ。

そのためには、物心両面で効率運用により、合理化を求めなければなりません。それを実践する基調は、やはり考える農民であり、共同の力を支える底力は人間の和であります。

二百五十万円以上の所得水準以上に引き上げることは、誰れしても労ではないことを確信いたします。

そのためには、我々農協も相たすけあえて、資金の重責を果たすべく最善の努力をいたす所存であります。

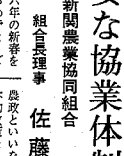
農家経営を合理化

小合農業協同組合
組合長理事　栗原祐一

昭和二十三年農業解散によって小合村農協が発足され、農民自身の任意結合によって事業を運営することになった。当時は米の統制が厳しく、生産資材も配給制であり、新規事業としてはありえなかった。

しかし、戦後の日本経済の大役を負わされ、昭和二十八年ごろより農業の在り方が急激に変わり、土地改良にともなって機械化農業が進められ、農耕省力と生産拡大に力を入れ、農家所得の増大に取り組む事業が一段と強化されて組合員に対応する農協の活動も活発化してきた。

しかし、機械化農業が進むにつれ、農業資金の需要が著しく増加し昭和三十五年ごろには農業資金の営の貸困につながるものであり、我々系統組織あげて奮起しなければならぬ年でもあります。



柿樹園地を造成

金津農業協同組合
組合長理事　斉藤武雄

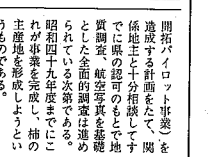
農業、農協をめぐる情勢は、経済の高度成長とともにあって内外ともかつてない難局に直面している。

農業は古来作物の生産は基礎的問題が深刻化し、生産調整の実施、水田の他用途への転用促進、しかも米価の猶予置き、さらには食管制度の動揺を招来している現状であって、農業者の将来に対する精神的経済的不安、動揺が今日ほど高まっているときはないといえましょう。農協もかかる農業情勢下にあって経営の面において一大転換をよぎなくされている。農協も設立以来二十三年をかぞえ、幾多経営面に困難をきわめ、危機を突破してまいりましたが、私は農業者とともに将来の農業経営のあり方についてじっくり腰をすえて考えていきたいと思っている。

農業の近代化が急速に行なわれて行くと同時に農業における農業の形態は、大農と小農経営に二分されてきている。

農協は農業経営者に対して、それぞれ実態に即応した経営指導にあたって行かねばならぬと思って いる。

また、我が農協では稲作収入プラスアルファ農業を強力に推進する山間地開拓の柿樹園地（



られ、ここにおいて自らとって、関係地主と十分相談して県での認可のもとで地質調査、航空写真を基礎として全面的調査は進められている次第であります。

昭和四十九年度までにこれが事業を完成し、柿の主産地を形成しようというものであります。

しかし、これが完成するまでは、なまやさしいことではは出来ない。地区農民一丸となってこれに協力あたりて行かねばならない。そうして本過剰作物に対応して農業経済の安定が一日も早く訪れることを希うものであります。

必要な協業体制

新関農業協同組合
組合長理事　佐藤政治

昭和四十六年の新春を迎えまして謹んでおめでとうございます。

市制施行二十周年を迎えて、ここに新春特別号を発行せられるに当たり、農業を巡る二年数年の実状と顧後農業に対する所感の一端を述べてみたいと思います。

「農業は日本の礎なり」として戦中戦後の食糧不足難時代に、ここが確保の大役を負わされ、「軍制下の強権発動に苦しみ、または政府売り渡し米の割り当てと、自主的節約供出（政府売り渡し米）により、戦後の日本経済発展の一役をなし、世界まれにみる高度成長を見たわけであります。

資本主義社会における行動の原理は、農業資金の利用関係と国税による、農業政策は最近ようやくおきざりにされ、農基法、総合農政といいながらも、抜本的改革なく、その場あたりの政策で、農業収入は横ばいとなり、農業収入は、ますます低下し、一般物価上昇の所感の一端を述べてみたいと思います。

「農業は日本の礎なり」として戦中戦後の食糧不足難時代に、ここが確保の大役を負わされ、「軍制下の強権発動に苦しみ、または政府売り渡し米の割り当てと、自主的節約供出（政府売り渡し米）により、戦後の日本経済発展の一役をなし、世界まれにみる高度成長を見たわけであります。

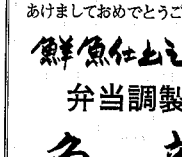
資本主義社会における行動の原理は、農業資金の利用関係と国税による、農業政策は最近ようやくおきざりにされ、農基法、総合農政といいながらも、抜本的改革なく、その場あたりの政策で、農業収入は横ばいとなり、農業収入は、ますます低下し、一般物価上昇の所感の一端を述べてみたいと思います。

「農業は日本の礎なり」として戦中戦後の食糧不足難時代に、ここが確保の大役を負わされ、「軍制下の強権発動に苦しみ、または政府売り渡し米の割り当てと、自主的節約供出（政府売り渡し米）により、戦後の日本経済発展の一役をなし、世界まれにみる高度成長を見たわけであります。

資本主義社会における行動の原理は、農業資金の利用関係と国税による、農業政策は最近ようやくおきざりにされ、農基法、総合農政といいながらも、抜本的改革なく、その場あたりの政策で、農業収入は横ばいとなり、農業収入は、ますます低下し、一般物価上昇の所感の一端を述べてみたいと思います。

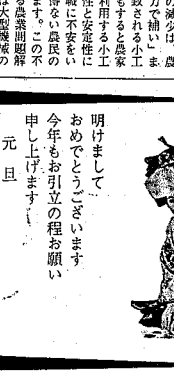
「農業は日本の礎なり」として戦中戦後の食糧不足難時代に、ここが確保の大役を負わされ、「軍制下の強権発動に苦しみ、または政府売り渡し米の割り当てと、自主的節約供出（政府売り渡し米）により、戦後の日本経済発展の一役をなし、世界まれにみる高度成長を見たわけであります。

資本主義社会における行動の原理は、農業資金の利用関係と国税による、農業政策は最近ようやくおきざりにされ、農基法、総合



あけましておめでとうございます
鮮魚仕出し
弁当調製
魚新
新津市新栄町
電話(2)1268番

高級花嫁衣裳
丸伝
戸田圭伊子美容室
新津市本町一丁目
TEL (02502) (2)-0636 3856



明けましておめでとうございます
今年もお引立の程お願い申し上げます
元旦

賀正
印刷一般
荒木印刷所
新津市滝谷町14－9
電話(2)2554